

## 循環病態制御外科学分野

### A 欧文

#### A-a

1. Taniguchi S, Shibata R, Onohara D: Ruptured thoracic descending aortic aneurysm coexisting with DeBakey type IIIb aortic dissection. *Gen Thorac Cardiovasc Surg* 59(1): 34-37, 2011
2. Taniguchi S, Eishi K, Hashizume K, Ariyoshi T, Tsuneto A, Matsukuma S: Surgical treatment for chronic type A aortic dissection and aortic regurgitation in a patient with a tracheostoma. *Gen Thorac Cardiovasc Surg* 59(2):110-113, 2011
3. Hashimoto W, Hashizume K, Ariyoshi T, Taniguchi S, Miura T, Kinoshita N, Eishi K: Primary cardiac osteosarcoma with imaging that revealed no calcification. *Gen Thorac Cardiovasc Surg* 59(3): 184-186, 2011 ○
4. Matsukuma S, Eishi K, Hashizume K, Oshitomi T, Ariyoshi T, Taniguchi S, Hisatomi K: A case of pulmonary infective endarteritis associated with patent ductus arteriosus: surgical closure under circulatory arrest. *Gen Thorac Cardiovasc Surg* 59(8): 563-565, 2011
5. Hisata Y, Hazama S, Izumi K, Eishi K: 'Clover technique' for tricuspid regurgitation due to pacemaker lead. *J Heart Valve Dis* 20(4): 464-465, 2011
6. Miura T, Yamachika S, Hashizume K, Hazama S, Ariyoshi T, Taniguchi S, Izumi K, Hashimoto W, Odate T: Systolic anterior motion after mitral valve repair: predicting factors and management. *Gen Thorac Cardiovasc Surg* 59(11): 737-742, 2011

#### A-b

1. Miura T, Eishi K, Hashizume K, Ariyoshi T, Tsuneto A, Hisata Y, Tanigawa K, Odate T, Nakaji S, Onihara D, Tasaki Y: Undersized mitral annuloplasty for ischemic mitral regurgitation. *J Jpn Coronary Assoc* 17(4):397,2011

#### A-c

2. Eishi K Hashizume K, Ariyoshi T, Izumi K, Onohara D, Matsumaru I, Nakaji S, Sumi M: Anterior leaflet prolapse: Triangular resection(V): 2011 MITRAL CONCLAVE Program Book 294, 2011

### B 邦文

#### B-a

1. 江石清行：1枚のシェーマ Single coronary の大動脈弁閉鎖不全(AR)に対する自己肺動脈弁大動脈弁移植およびヒト凍結肺動脈弁肺動脈弁移植術(Ross 手術).*胸部外科* 64(3):206,2011
2. 江石清行：手術の tips and pitfalls 僧帽弁閉鎖不全症に対する弁形成術のコツ.*日本外科学会雑誌* 112(3): 201-202, 2011
3. 久富一輝, 橋詰浩二, 有吉毅子男, 谷口真一郎, 松隈誠司, 松丸一朗, 小野原大介, 住 瑞木, 江石清行：若年鈍的外傷性大動脈損傷に対する頸部分枝バイパス併用下ステントグラフト内挿術の 1 例.*日本心臓血管外科学会雑誌* 40(4): 159-163, 2011

#### B-b

1. 橋詰浩二, 江石清行, 有吉毅子男, 谷口真一郎, 泉 賢太, 松丸一朗, 小野原大介, 中路 俊, 住 瑞木, 久富一輝：大動脈基部置換術の遠隔成績—一期的大動脈基部弓部置換術は過大侵襲か?—*日本心臓血管外科学会雑誌* 40(S):232,2011
2. 山田卓史, 尾立朋大, 久富一輝, 山下 築, 江石清行：大動脈炎症候群（高安動脈炎）に対する外科治療の検討.*日本心臓血管外科学会雑誌* 40(S):189, 2011
3. 小野原大介, 江石清行, 橋詰浩二, 有吉毅子男, 谷口真一郎, 泉 賢太, 松丸一朗, 中路 俊, 住 瑞木：当院での僧帽弁形成術に対する MICS 手術導入への工夫.*日本心臓血管外科学会雑誌* 40(S):278, 2011
4. 松丸一朗, 橋詰浩二, 有吉毅子男, 谷口真一郎, 泉 賢太, 小野原大介, 中路 俊, 住 瑞木, 江石清行, 恒任 章, 林 徳真吉：乳頭筋が直接弁尖に付着する未分化乳頭筋を伴う僧帽弁逆流症の特徴と治療戦略.*日本心臓血管外科学会雑誌* 40(S):279, 2011
5. 谷川和好, 濱脇正好, 山口敬史:急性大動脈解離は心不全を誘発するか? (保存的治療症例における NT-proBNP 値の検討) .*日本心臓血管外科学会雑誌* 40(S):335, 2011
6. 恒任 章, 山近史郎, 吉住敏男, 外輪幸一, 坂口能理子, 佐藤大輔, 吉田健夫, 南 貴子, 江石清行, 前村浩二：3 D 画像と経時的比較により診断された、感染性心内膜炎による僧帽弁穿孔の 2 症例.*超音波医学* 38(S): 491, 2011
7. 河野通晴, 吉田 敦, 山崎健太郎, 阿部修平, 佐藤 光, 小山照美, 三浦清徳, 吉村秀一郎, 橋詰浩二, 増崎英明：大動脈クランプが著効した前置癒着胎盤の一例.*超音波医学* 38(S): 520, 2011
8. 橋詰浩二, 有吉毅子男, 谷口真一郎, 泉 賢太, 松丸一朗, 小野原大介, 中路 俊, 住 瑞木, 江石清行：胸部大血管疾患に対する人工血管置換後遠隔期吻合部仮性大動脈瘤に対する TEVAR の検討(P).*日本血管外科学会雑誌* 20(2):458, 2011
9. 小野原大介, 江石清行, 橋詰浩二, 有吉毅子男, 谷口真一郎, 泉 賢太, 中路 俊, 松丸一朗, 住 瑞木, 坂本一郎, 上谷雅孝：医療経済からみた腹部大動脈瘤の治療選択.*日本血管外科学会雑誌* 20(2):288, 2011
10. 松丸一朗, 橋詰浩二, 有吉毅子男, 谷口真一郎, 泉 賢太, 小野原大介, 中路 俊, 住 瑞木, 江石清行：血栓閉塞

型 A 型解離に対する積極的手術は適応拡大ではない.日本血管外科学会雑誌 20(2):443, 2011

11. 中路 俊, 橋詰浩二, 有吉毅子男, 谷口真一郎, 泉 賢太, 小野原大介, 松丸一朗, 住 瑞木, 江石清行: 胸部大血管手術における中枢側吻合部での工夫—double folded graft +step wise technique の使用経験—日本血管外科学会雑誌 20(2):262, 2011
12. 泉 賢太, 橋詰浩二, 有吉毅子男, 谷口真一郎, 小野原大介, 松丸一朗, 中路 俊, 住 瑞木, 江石清行: 弁膜症に伴う上行大動脈拡大に対する大動脈ラッピング手術の検討.日本血管外科学会雑誌 20(2):464, 2011
13. 山田卓史, 尾立朋大, 久富一輝, 山下 築: 修復手術後 7 ヶ月を経過して再破裂をきたした魚骨による大動脈食道瘻の 1 症例.日本血管外科学会雑誌 20(2):566, 2011
14. 松丸一朗, 江石清行, 橋詰浩二, 有吉毅子男, 泉 賢太, 小野原大介, 中路 俊, 住 瑞木, 林 徳眞吉, 恒任 章, 田崎雄一: 僧帽弁変性疾患の病理組織学的背景.Gen Thorac Cardiovasc Surg 59(S): 187, 2011
15. 有吉毅子男, 江石清行, 橋詰浩二, 泉 賢太, 松丸一朗, 中路 俊, 小野原大介, 住 瑞木, 田崎雄一: 僧帽弁手術後遠隔期の Late TR の検討; 三尖弁輪形成術はどのような症例に必要なか? Gen Thorac Cardiovasc Surg 59(S):325, 2011
16. 有吉毅子男, 江石清行: 【特集: 循環器実地診療のための EBM 講座 2. 疾患別エビデンス e.炎症】感染性心内膜炎: 見落とされがちな疾患を学ぶ.Heart View 15(12): 151-157, 2011

#### B-c

1. 江石清行, 三浦 崇: 感染性心内膜炎 (監修:吉川純一, 外科今日の心臓手術の適応と至適時期.,文光堂, 東京, pp.165-170 所収) 2011
2. 三浦 崇, 江石清行: 活動性感染性心内膜炎に対する外科治療の適応と問題点 (中谷 敏, 吉川純一 (編), 新・心臓病診療プラクティス 17 大動脈弁・僧帽弁疾患を心エコー図で診る・活かす, 文光堂, 東京, pp230-235 所収) 2011
3. 田浦康明, 大島雅之, 稲村幸雄, 渋谷亜矢子, 永安 武, 望月響子, 橋詰浩二, 徳永隆幸: 気管切開時に予防的腕頭動脈切離を行った 1 例. 第 48 回九州外科学会・第 48 回九州小児外科学会抄録集 88,2011
4. 小野原大介, 江石清行, 橋詰浩二, 有吉毅子男, 泉 賢太, 中路 俊, 松丸一朗, 住 瑞木, 田崎雄一: 心室中隔穿孔術後に左室仮性瘤を形成した 1 例.第 44 回日本胸部外科学会九州地方会抄録集 60, 2011
5. 住 瑞木, 江石清行, 橋詰浩二, 有吉毅子男, 泉 賢太, 中路 俊, 松丸一朗, 小野原大介, 田崎雄一: 上大静脈狭窄にたいしステント拡張術が著効した一例.第 44 回日本胸部外科学会九州地方会抄録集 49, 2011
6. 久富一輝, 山田卓史, 尾立朋大, 山下 築: バルサルバ洞内血栓による左冠動脈閉塞の 1 手術救命例.第 44 回日本胸部外科学会九州地方会抄録集 27, 2011
7. 橋本 亘, 谷口真一郎, 柴田隆一郎: 動悸を契機に発見された右室起源脂肪腫に対する 1 手術例.第 111 回日本循環器学会九州地方会プログラム 17, 2011
8. 佐貫仁宣, 福井 純, 園田浩一朗, 山佐稔彦, 三浦 崇, 迫 史朗, 宮崎敦史, 古賀聖士, 池田聡司, 前村浩二: シースワイアーによる右外腸骨動脈解離・穿孔に対し、動脈塞栓+F-F Bypass 術施行した 1 例.第 111 回日本循環器学会九州地方会-プログラム 33, 2011
9. 長山拓希, 坂本一郎, 西田暁史, 林 秀行, 末吉英純, 上谷雅孝, 橋詰浩二, 江石清行: ペースメーカーリードによる SVC 閉塞により循環動態の急激な悪化を来した肝部下大静脈欠損患者に対してステント留置術を行った 1 例.第 47 回日本医学放射線学会秋季臨床大会抄録集 S573-S574, 2011

#### B-d

1. 小野原大介, 有吉毅子男, 橋詰浩二, 江石清行: 低侵襲心臓・大血管手術. 長崎市医師会報 45(3):13-18, 2011

### 社会活動

氏名・職	委員会等名	関係機関名
江石清行・教授	長崎県救急医療対策部会	長崎県
江石清行・教授	長崎県特定疾患対策協議会	長崎県
江石清行・教授	長崎県急性心筋梗塞検討委員会	長崎県
江石清行・教授	評議員	日本冠動脈外科学会
江石清行・教授	評議員	日本循環器学会
江石清行・教授	評議員	日本胸部外科学会
江石清行・教授	評議員	国際心臓胸部外科学会日本支部
江石清行・教授	評議員	日本循環器学会九州支部
江石清行・教授	評議員	九州外科学会

江石清行・教授	指導医	外科学会
橋詰浩二・講師	長崎県社会保険診療報酬請求書審査委員会	社会保険診療報酬支払基金長崎支部

## その他

### 非常勤講師

氏名・職	職（担当科目）	関係機関名
江石清行・教授	非常勤講師（臨床病態学）	長崎県立シーボルト大学
江石清行・教授	非常勤講師（循環器外科学）	東京女子医科大学

### 新聞等に掲載された活動

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
江石清行・教授	心臓手術支えるチーム医療	長崎新聞	2011年 5月16日	心臓手術後のリハビリ・食事などの最先端ケア提供について紹介した。

### ○特筆すべき事項

- ①長崎県内循環器系医師を対象にした「長崎循環器合同カンファレンス」を開催した。（2011.3.4）